

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 〒818-0083 福岡県筑紫野市針摺中央2-16-14

団体名 株式会社西鉄ストア

代表者 秋澤 壮一

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)	かぶしきがいしゃにしてつすとあ	
団体名	株式会社西鉄ストア	
(ふりがな)	あきざわそういち	
代表者氏名	秋澤 壮一	
所在地	市内事業所	北九州市八幡東区 平野2-11-1
	主たる事業所	福岡県筑紫野市針摺中央2-16-14 レガネット朝倉街道2階
事業概要	生鮮食品、一般食品、雑貨、衣料、書籍販売	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	卸売業、小売業	
従業員数（企業のみ）	301人以上	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	https://nishitetsu-store.jp/	































連絡先

担当部署	経営企画部SDGs課
担当者	北野 智之
電話番号	092-408-4703
メールアドレス	kitanot@nstoreg.nnr.co.jp

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況 (チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDG未来都市計画」の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					<ul style="list-style-type: none"> デジタル化推進によりペーパーレスを実現 自家消費型太陽光発電の電気を使用することによる省エネルギー化 電気使用量の見える化及び管理体制構築 店舗における資源ゴミ回収の研究及び自治体との連携 	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール13	環境 (1) ②
				7.2	9.4	13.3		ターゲット	具体的な取組
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R (リデュース、リユース、リサイクル) を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					<ul style="list-style-type: none"> 消費者への店舗啓発活動の実施 食品残さ再生利用リサイクル展開 協定に基づく食品ロス削減の取組み強化 	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール12	環境 (2) ①
				9.4	12.3	13.3		ターゲット	具体的な取組
3	事業に伴う調達 (原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等) について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 { サプライチェーン管理 }					<ul style="list-style-type: none"> 輸送委託企業と共同でBCP策定、輸送人員の労働環境を改善 地産地消を推奨し走行距離を短縮 店舗什器及び備品のリユース、環境に配慮した資材の活用 	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール13	環境 (1) ②
				10.2	12.2	13.3		ターゲット	具体的な取組
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					<ul style="list-style-type: none"> HACCP管理部門を設置 AIを活用した需要予測による自動発注検討 品質向上委員会の設置 	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール9	経済 (2) ①
				8.2	9.5	12.5		ターゲット	具体的な取組
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					<ul style="list-style-type: none"> レジ袋バイオマス比の高いものへ変更を検討 ストローなどの消耗品を環境に配慮した素材へ変更 商品トレイを環境配慮型ノントレーへ変更 	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール13	経済 (2) ④
				7.2	9.4	13.3		ターゲット	具体的な取組
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 { 労働環境整備 }					<ul style="list-style-type: none"> LSP (レイバースケジュールプログラム) 推進による長時間労働の抑制 パソコン及びスマートフォン支給によるテレワーク環境整備 	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール8	経済 (2) ①
				3.4	5.5	8.8		ターゲット	具体的な取組
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ジェンダー平等 }					<ul style="list-style-type: none"> 多言語マニュアルや動画マニュアル導入による外国人教育体制を検討 制服や容姿 (毛髪) の規定改正によるジェンダーレス推進 	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール10	経済 (2) ②
				5.5	8.5、8.8	10.2		ターゲット	具体的な取組
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ハラスメント防止 }					<ul style="list-style-type: none"> コンプライアンス相談窓口を設置、常に相談できる環境を構築 管理者教育によるジェンダー平等及びダイバーシティ研修を実施 管理者による定期的なヒアリングを実施 	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール10	経済 (2) ②
				5.1、5.4	8.8			ターゲット	具体的な取組
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					<ul style="list-style-type: none"> 定期健診及びストレスチェック導入、二次検査受診率向上 喫煙率低減及び受動喫煙防止を目的とした環境整備 社内食育啓発活動による従業員食生活改善 	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール3	社会 (3) ①
				3.4	8.8			ターゲット	具体的な取組
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報への発信やインターンシップの受け入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					<ul style="list-style-type: none"> 各学校教育支援体制を構築、全ての学生児童が平等に体験を通して学べる環境を整備 (弁当の日支援・職場体験受け入れ・食育全般) DXによる次世代型教育 (動画マニュアル・Eラーニング) 制度構築を検討 各大学インターンシップ協定を検討、共同開発及び販売、データ分析分野の研究を推進 	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール4	社会 (4) ②
				4.4	8.2、8.6	17.17		ターゲット	具体的な取組
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)					<ul style="list-style-type: none"> 全ての業務委託書及び契約書に反社会的勢力排除項目を適用 内部監査及び第三者監査体制の設置による定期的なチェック体制を構築 	ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	経済 (4) ①
				16.1、16.3、16.5				ターゲット	具体的な取組
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV (※) などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					<ul style="list-style-type: none"> SDGを標を新設し各取組みの進捗管理体制を構築 BCP管理体制を構築し、災害に強い店舗造りを目指す 災害時物資支援供給体制を自治体と連携 	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール11	環境 (4) ①
				11.b	12.6	13.1		ターゲット	具体的な取組

※CSV (Creating Shared Value: 共通価値の創造)
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス (経済的な価値) を創出すること。

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和3年 9月 30日

団体名 株式会社 西鉄ストア

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針等

【経済】市民の雇用を守り、「北九州に住んでよかった、ずっと住み続けたい」街づくりに貢献する。

【社会】安全・安心で価値ある商品を提供し、市民の豊かな暮らしと地域の発展に貢献するとともに、ダイバーシティ経営を推進する。

【環境】電気ガス水道・コピー用紙を削減し、環境負荷軽減に貢献する。

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs 達成に向けた重点的な取組	指標 (KPI) ・ 目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済	○	店舗CO ₂ 排出量の削減 (電気・ガス・ガソリン・重油の個別削減を検討)	指標 (KPI)	年間CO ₂ 排出量	指標
社会			目標値		環境 (1) ②
環境	○		その他 (その他の場合) (2022)年	2009年度 30,722t ↓ 2022年度 23,831t	具体的な取組 環境 (1) ア
経済	○	・コピー用紙削減 (裏紙使用・電子帳票化等の推進)	指標 (KPI)	年間コピー用紙使用	指標
社会			目標値		環境 (1) ②
環境	○		その他 (その他の場合) (2022)年	2014年度 7,563,100枚 ↓ 2022年度 7,000,000枚	具体的な取組 環境 (1) ア
経済		・女性管理職比率増加 (働き方改革・ダイバーシティ経営教育を推進)	指標 (KPI)	女性管理職比率	指標
社会	○		目標値		社会 (1) ③
環境			2030年 (その他の場合)	2020年度 6.0% ↓ 2030年度 15.0%	具体的な取組 社会 (1) イ

記載について

- ・ 「SDGs 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・ 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。
(1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません)
- ・ 指標 (KPI) は、原則として数値目標を記載してください。

地域課題への取組み

団 体 名 株式会社 西鉄ストア

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
14 「北九州市における子ども食堂の支援に向けた取組に関する協定」の締結	子ども食堂の包括的支援 令和4年4月～
99 その他（市と連携した取組み）	北九州市における食品ロス及びレジ袋削減に向けた取組に関する協定 具体的には「期限切れ食品」削減キャンペーン 令和3年10月20日～
99 その他（市と連携した取組み）	災害時における物資の供給に関する協定締結 令和3年4月～
99 その他（市と連携した取組み）	買い物難民支援事業（移動販売）を予定 令和4年10月～

記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。